

見学お役立ちシート

	石橋（いしばし）【湯町橋（ゆまちばし）】
住所	〒861-0552 熊本県山鹿市杉1613
電話番号	>
地図URL	https://goo.gl/maps/4FdV1V62oVdzqs259 
営業時間 見学所要時間 (目安)	見学自由 所要時間：20～30分程度
料金	無料
駐車場・トイレ	駐車場あり トイレあり
時代	近世
参考URL	>
出典	湯町橋案内碑、肥後の石工と山鹿・鹿本の眼鏡橋 桑原憲彰先生講演録59頁
	<ul style="list-style-type: none"> ・湯町橋は元は、豊前街道が吉田川を渡る山鹿口に架けられていたもので、昭和49年（1974）河川改修に伴い、日輪寺境内に移築されました。楔石（アーチの頂上の石）に銘文が刻まれており、その銘文から文化11年（1814）に完成した橋で、鍋田村（現山鹿市鍋田）の石工、吉兵衛らにより造られたことがわかります。 ・石は鍋田で採れる阿蘇凝灰岩を使用しており、地元の石工が地元の石材を利用して架けた橋です。 ・アーチ部分には長さの異なる石を2種類用いて組んであります。 ・昭和55年(1980)7月4日に、熊本県重要文化財に指定されました。 ・架橋年：文化11年(1814)、解体前の 規模：長さ17.7m、幅員4.8m、スパン（アーチの直径）6.5m、拱矢（きょうし：アーチの頂上から基部までの高さ）4.0m、石工 鍋田の吉兵衛・右衛門・甚吉・武右エ門